

**平成22年度 資金管理料金特別会計 収支計算書(案)の説明書**  
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

資料3-6

◎金額の表示について：百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値と一致しない。金額がないものは「-」、金額はあるが単位未満のものは「0」で表示している。なお、金額がマイナスの場合は「△」で表示している。

◎予算額は、科目間の流用後の金額を記載している。

※について：会計規程は、代表理事の決議を得て科目区分の大科目中の中科目間において流用することができることから、本規定に基づき予算の流用を行った。( )内は、当初予算額及び決算額と当初予算額との差異を記載している。

(単位：百万円)

科 目	平成22年度				平成21年度	決算対前年度	予算との比較	平成21年度実績との比較																																																																				
	決算(a)	予算(b)	予算額との 差異 (a)-(b)	予算進捗率 (a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)																																																																						
<b>I 事業活動収支の部</b>																																																																												
<b>1. 事業活動収入</b>																																																																												
① 事業収入																																																																												
資金管理料金収入	1,876	1,982	△ 106	95%	2,017	△ 141	○ 預託台数が予算想定を下回ったため、資金管理料金収入は予算を下回った。(資料3-3を参照)	○ 預託台数が平成21年度実績を下回ったため、資金管理料金収入は平成21年度実績を下回った。																																																																				
							<p>&lt;預託台数&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">預託別(単価/台)</th> <th colspan="2">決算(a)</th> <th colspan="2">予算(b)</th> <th colspan="2">差異(a)-(b)</th> </tr> <tr> <th>台数</th> <th>金額</th> <th>台数</th> <th>金額</th> <th>台数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新車購入時(380円)</td> <td>461万台</td> <td>1,750百万円</td> <td>480万台</td> <td>1,824百万円</td> <td>△ 19万台</td> <td>△ 74百万円</td> </tr> <tr> <td>引取時(後付預託を含む)(480円)</td> <td>26万台</td> <td>126百万円</td> <td>33万台</td> <td>158百万円</td> <td>△ 7万台</td> <td>△ 32百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>487万台</td> <td>1,876百万円</td> <td>513万台</td> <td>1,982百万円</td> <td>△ 26万台</td> <td>△ 106百万円</td> </tr> </tbody> </table>	預託別(単価/台)	決算(a)		予算(b)		差異(a)-(b)		台数	金額	台数	金額	台数	金額	新車購入時(380円)	461万台	1,750百万円	480万台	1,824百万円	△ 19万台	△ 74百万円	引取時(後付預託を含む)(480円)	26万台	126百万円	33万台	158百万円	△ 7万台	△ 32百万円	合計	487万台	1,876百万円	513万台	1,982百万円	△ 26万台	△ 106百万円	<p>&lt;預託台数&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">預託別(単価/台)</th> <th colspan="2">決算(a)</th> <th colspan="2">平成21年度(b)</th> <th colspan="2">差異(a)-(b)</th> </tr> <tr> <th>台数</th> <th>金額</th> <th>台数</th> <th>金額</th> <th>台数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新車購入時(380円)</td> <td>461万台</td> <td>1,750百万円</td> <td>489万台</td> <td>1,857百万円</td> <td>△ 28万台</td> <td>△ 107百万円</td> </tr> <tr> <td>引取時(後付預託を含む)(480円)</td> <td>26万台</td> <td>126百万円</td> <td>33万台</td> <td>160百万円</td> <td>△ 7万台</td> <td>△ 34百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>487万台</td> <td>1,876百万円</td> <td>522万台</td> <td>2,017百万円</td> <td>△ 35万台</td> <td>△ 141百万円</td> </tr> </tbody> </table>	預託別(単価/台)	決算(a)		平成21年度(b)		差異(a)-(b)		台数	金額	台数	金額	台数	金額	新車購入時(380円)	461万台	1,750百万円	489万台	1,857百万円	△ 28万台	△ 107百万円	引取時(後付預託を含む)(480円)	26万台	126百万円	33万台	160百万円	△ 7万台	△ 34百万円	合計	487万台	1,876百万円	522万台	2,017百万円	△ 35万台	△ 141百万円
預託別(単価/台)	決算(a)		予算(b)		差異(a)-(b)																																																																							
	台数	金額	台数	金額	台数	金額																																																																						
新車購入時(380円)	461万台	1,750百万円	480万台	1,824百万円	△ 19万台	△ 74百万円																																																																						
引取時(後付預託を含む)(480円)	26万台	126百万円	33万台	158百万円	△ 7万台	△ 32百万円																																																																						
合計	487万台	1,876百万円	513万台	1,982百万円	△ 26万台	△ 106百万円																																																																						
預託別(単価/台)	決算(a)		平成21年度(b)		差異(a)-(b)																																																																							
	台数	金額	台数	金額	台数	金額																																																																						
新車購入時(380円)	461万台	1,750百万円	489万台	1,857百万円	△ 28万台	△ 107百万円																																																																						
引取時(後付預託を含む)(480円)	26万台	126百万円	33万台	160百万円	△ 7万台	△ 34百万円																																																																						
合計	487万台	1,876百万円	522万台	2,017百万円	△ 35万台	△ 141百万円																																																																						
輸出取戻し手数料収入	408	363	45	112%	353	54	○ 輸出返還台数が予算想定を上回ったため、輸出取戻し手数料収入は予算を上回った。(資料3-3を参照)	○ 輸出返還台数が平成21年度実績を上回ったため、輸出取戻し手数料収入は平成21年度実績を上回った。																																																																				
							<p>&lt;申請区分別輸出返還台数&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">申請区分</th> <th colspan="2">決算(a)</th> <th colspan="2">予算(b)</th> <th colspan="2">差異(a)-(b)</th> </tr> <tr> <th>台数</th> <th>金額</th> <th>台数</th> <th>金額</th> <th>台数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PC申請</td> <td>89万台</td> <td>392百万円</td> <td>77万台</td> <td>338百万円</td> <td>12万台</td> <td>54百万円</td> </tr> <tr> <td>一般申請</td> <td>2万台</td> <td>16百万円</td> <td>3万台</td> <td>25百万円</td> <td>△ 1万台</td> <td>△ 9百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>91万台</td> <td>408百万円</td> <td>80万台</td> <td>363百万円</td> <td>11万台</td> <td>45百万円</td> </tr> </tbody> </table>	申請区分	決算(a)		予算(b)		差異(a)-(b)		台数	金額	台数	金額	台数	金額	PC申請	89万台	392百万円	77万台	338百万円	12万台	54百万円	一般申請	2万台	16百万円	3万台	25百万円	△ 1万台	△ 9百万円	合計	91万台	408百万円	80万台	363百万円	11万台	45百万円	<p>&lt;申請区分別輸出返還台数&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">申請区分</th> <th colspan="2">決算(a)</th> <th colspan="2">平成21年度(b)</th> <th colspan="2">差異(a)-(b)</th> </tr> <tr> <th>台数</th> <th>金額</th> <th>台数</th> <th>金額</th> <th>台数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PC申請</td> <td>89万台</td> <td>392百万円</td> <td>75万台</td> <td>332百万円</td> <td>14万台</td> <td>60百万円</td> </tr> <tr> <td>一般申請</td> <td>2万台</td> <td>16百万円</td> <td>3万台</td> <td>22百万円</td> <td>△ 1万台</td> <td>△ 6百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>91万台</td> <td>408百万円</td> <td>78万台</td> <td>353百万円</td> <td>13万台</td> <td>54百万円</td> </tr> </tbody> </table>	申請区分	決算(a)		平成21年度(b)		差異(a)-(b)		台数	金額	台数	金額	台数	金額	PC申請	89万台	392百万円	75万台	332百万円	14万台	60百万円	一般申請	2万台	16百万円	3万台	22百万円	△ 1万台	△ 6百万円	合計	91万台	408百万円	78万台	353百万円	13万台	54百万円
申請区分	決算(a)		予算(b)		差異(a)-(b)																																																																							
	台数	金額	台数	金額	台数	金額																																																																						
PC申請	89万台	392百万円	77万台	338百万円	12万台	54百万円																																																																						
一般申請	2万台	16百万円	3万台	25百万円	△ 1万台	△ 9百万円																																																																						
合計	91万台	408百万円	80万台	363百万円	11万台	45百万円																																																																						
申請区分	決算(a)		平成21年度(b)		差異(a)-(b)																																																																							
	台数	金額	台数	金額	台数	金額																																																																						
PC申請	89万台	392百万円	75万台	332百万円	14万台	60百万円																																																																						
一般申請	2万台	16百万円	3万台	22百万円	△ 1万台	△ 6百万円																																																																						
合計	91万台	408百万円	78万台	353百万円	13万台	54百万円																																																																						
事業収入計	2,284	2,345	△ 61	97%	2,371	△ 87																																																																						
② 補助金等収入																																																																												
承認済特定再資源化預託金等収入	54	54	△ 0	100%	63	△ 9	○ 平成21年12月開催の第32回資金管理業務諮問委員会で審議・承認を受けた情報システムの分析・検討・設計等に要する費用に充てられた金額である。																																																																					
③ 負担金収入																																																																												
自動車製造業者及び日本自動車輸入組合からの負担金収入	1,190	1,316	△ 127	90%	1,230	△ 40	○ 自動車製造業者及び日本自動車輸入組合が負担する支出が想定を下回ったため、これと連動して負担金収入は予算を下回った。	○ 自動車製造業者及び日本自動車輸入組合が負担する支出のうち、管理費支出等に含まれる財団運営費支出が当期より発生したものの、システム関連費支出及びサポート業務運営委託費支出が平成21年度実績を下回ったことから、これらと連動する負担金収入は平成21年度実績を下回った。																																																																				
							<p>&lt;負担金収入の内訳&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>決算(a)</th> <th>予算(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a システム関連費支出</td> <td>340百万円</td> <td>391百万円</td> <td>△ 50百万円</td> </tr> <tr> <td>b サポート業務運営委託費支出</td> <td>620百万円</td> <td>671百万円</td> <td>△ 51百万円</td> </tr> <tr> <td>c その他の事業費支出</td> <td>154百万円</td> <td>163百万円</td> <td>△ 9百万円</td> </tr> <tr> <td>d 管理費支出等</td> <td>75百万円</td> <td>91百万円</td> <td>△ 16百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,190百万円</td> <td>1,316百万円</td> <td>△ 127百万円</td> </tr> </tbody> </table>	科目	決算(a)	予算(b)	差異(a)-(b)	a システム関連費支出	340百万円	391百万円	△ 50百万円	b サポート業務運営委託費支出	620百万円	671百万円	△ 51百万円	c その他の事業費支出	154百万円	163百万円	△ 9百万円	d 管理費支出等	75百万円	91百万円	△ 16百万円	合計	1,190百万円	1,316百万円	△ 127百万円	<p>&lt;負担金収入の内訳&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>決算(a)</th> <th>平成21年度(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a システム関連費支出</td> <td>340百万円</td> <td>375百万円</td> <td>△ 35百万円</td> </tr> <tr> <td>b サポート業務運営委託費支出</td> <td>620百万円</td> <td>656百万円</td> <td>△ 36百万円</td> </tr> <tr> <td>c その他の事業費支出</td> <td>154百万円</td> <td>151百万円</td> <td>3百万円</td> </tr> <tr> <td>d 管理費支出等</td> <td>75百万円</td> <td>48百万円</td> <td>27百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,190百万円</td> <td>1,230百万円</td> <td>△ 40百万円</td> </tr> </tbody> </table>	科目	決算(a)	平成21年度(b)	差異(a)-(b)	a システム関連費支出	340百万円	375百万円	△ 35百万円	b サポート業務運営委託費支出	620百万円	656百万円	△ 36百万円	c その他の事業費支出	154百万円	151百万円	3百万円	d 管理費支出等	75百万円	48百万円	27百万円	合計	1,190百万円	1,230百万円	△ 40百万円																				
科目	決算(a)	予算(b)	差異(a)-(b)																																																																									
a システム関連費支出	340百万円	391百万円	△ 50百万円																																																																									
b サポート業務運営委託費支出	620百万円	671百万円	△ 51百万円																																																																									
c その他の事業費支出	154百万円	163百万円	△ 9百万円																																																																									
d 管理費支出等	75百万円	91百万円	△ 16百万円																																																																									
合計	1,190百万円	1,316百万円	△ 127百万円																																																																									
科目	決算(a)	平成21年度(b)	差異(a)-(b)																																																																									
a システム関連費支出	340百万円	375百万円	△ 35百万円																																																																									
b サポート業務運営委託費支出	620百万円	656百万円	△ 36百万円																																																																									
c その他の事業費支出	154百万円	151百万円	3百万円																																																																									
d 管理費支出等	75百万円	48百万円	27百万円																																																																									
合計	1,190百万円	1,230百万円	△ 40百万円																																																																									
④ 雑収入																																																																												
有価証券運用収入	3	3	0	118%	6	△ 3	○ 余裕資金の国債運用による利息収入である。																																																																					
還付消費税	30	40	△ 10	74%	36	△ 6	○ 主として、事業費支出が想定を下回り、これに伴い課税仕入高も減少したため、予算を下回った。																																																																					
その他収入	-	-	-	-	0	△ 0																																																																						
雑収入計	33	43	△ 10	77%	42	△ 9																																																																						
事業活動収入計	3,560	3,758	△ 198	95%	3,705	△ 145																																																																						

◎金額の表示について：百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値と一致しない。金額がないものは「-」、金額はあるが単位未満のものは「0」で表示している。なお、金額がマイナスの場合は「△」で表示している。

◎予算額は、科目間の流用後の金額を記載している。

※について：会計規程は、代表理事の決裁を得て科目区分の大科目中の中科目間において流用することができることとしていることから、本規定に基づき予算の流用を行った。( )内は、当初予算額及び決算額と当初予算額との差異を記載している。

(単位：百万円)

科 目	平成22年度				平成21年度	決算対前年度	予算との比較	平成21年度実績との比較																																
	決算(a)	予算(b)	予算額との 差異 (a)-(b)	予算進捗率 (a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)																																		
2. 事業活動支出																																								
① 事業費支出																																								
新車購入時預託関連費支出	829	865	△ 36	96%	890	△ 61	○ 主として、新車購入時預託台数が予算想定を下回ったことにより、委託手数料(預託関連業務)支出及び登録情報取得費(新車)支出が減少したため、予算を下回った。	○ 主として、新車購入時預託台数が平成21年度実績を下回ったことにより、委託手数料(預託関連業務)支出及び登録情報取得費(新車)支出が減少したため、平成21年度実績を下回った。																																
引取時預託関連費支出	87	116	△ 28	75%	109	△ 22	○ 主として、引取時預託台数が予算想定を下回った(実績:26万台 予算想定:33万台)ことにより、委託手数料(預託関連業務)支出及びリサイクル料金等収納手数料支出が減少したため、予算を下回った。	○ 主として、引取時預託台数が平成21年度実績を下回ったことにより、委託手数料(預託関連業務)支出及びリサイクル料金等収納手数料支出が減少したため、平成21年度実績を下回った。																																
輸出取戻し事業費支出	399	527	△ 128	76%	408	△ 9	○ 主として、輸出返還事務センターの委託契約終了に伴い新規委託先の設計構築費用142百万円を見込んでいたが、委託先の変更がなく当該費用の発生がないため、予算を下回った。定常支出項目は、主に、輸出返還台数が予算想定を上回った(実績:91万台 予算想定:80万台)ため、予算を上回った。  <輸出取戻し事業費支出の内訳> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>決算(a)</th> <th>予算(b)</th> <th>予算進捗率(a)/(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定常支出項目</td> <td>399 百万円</td> <td>385 百万円</td> <td>104%</td> </tr> <tr> <td>非定常支出項目</td> <td>- 百万円</td> <td>142 百万円</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>399 百万円</td> <td>527 百万円</td> <td>76%</td> </tr> </tbody> </table>	科目	決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	定常支出項目	399 百万円	385 百万円	104%	非定常支出項目	- 百万円	142 百万円	0%	合計	399 百万円	527 百万円	76%	○ 主として、輸出返還事務センターの契約料金の見直しにより、センター運営費支出が減少したため、平成21年度実績を下回った。																
科目	決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)																																					
定常支出項目	399 百万円	385 百万円	104%																																					
非定常支出項目	- 百万円	142 百万円	0%																																					
合計	399 百万円	527 百万円	76%																																					
システム関連費支出	679	764	△ 85	89%	775	△ 96	○ 主として、価格交渉をはじめとした、リサイクルシステムの維持・運営・改修に係る業務効率化の取組みにより、予算を下回った。	○ 主として、価格交渉をはじめとした、リサイクルシステムの維持・運営・改修に係る業務効率化の取組みにより、平成21年度実績を下回った。																																
サポート業務運営委託費支出	1,239	1,343	△ 103	92%	1,311	△ 71	○ 主として、価格交渉によるデータセンター月額料金の低減及び第三者ソフトウェアの保守料の減少、並びにコンタクトセンターの業務量が予算想定を下回ったため、予算を下回った。  <サポート業務運営委託費支出の内訳> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>決算(a)</th> <th>予算(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データセンター運営費支出</td> <td>1,028 百万円</td> <td>1,091 百万円</td> <td>△ 63 百万円</td> </tr> <tr> <td>コンタクトセンター運営費支出</td> <td>212 百万円</td> <td>252 百万円</td> <td>△ 40 百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,239 百万円</td> <td>1,343 百万円</td> <td>△ 103 百万円</td> </tr> </tbody> </table>	科目	決算(a)	予算(b)	差異(a)-(b)	データセンター運営費支出	1,028 百万円	1,091 百万円	△ 63 百万円	コンタクトセンター運営費支出	212 百万円	252 百万円	△ 40 百万円	合計	1,239 百万円	1,343 百万円	△ 103 百万円	○ 主として、価格交渉によるデータセンター月額料金の低減及び第三者ソフトウェアの保守料の減少、並びにハードウェア入替が完了したことにより、データセンター運営費支出は、平成21年度実績を下回った。一方、コンタクトセンターの入札支援費用17百万円が発生したため、コンタクトセンター運営費支出は、平成21年度実績を上回った。  <サポート業務運営委託費支出の内訳> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>決算(a)</th> <th>平成21年度(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データセンター運営費支出</td> <td>1,028 百万円</td> <td>1,120 百万円</td> <td>△ 92 百万円</td> </tr> <tr> <td>コンタクトセンター運営費支出</td> <td>212 百万円</td> <td>190 百万円</td> <td>21 百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,239 百万円</td> <td>1,311 百万円</td> <td>△ 71 百万円</td> </tr> </tbody> </table>	科目	決算(a)	平成21年度(b)	差異(a)-(b)	データセンター運営費支出	1,028 百万円	1,120 百万円	△ 92 百万円	コンタクトセンター運営費支出	212 百万円	190 百万円	21 百万円	合計	1,239 百万円	1,311 百万円	△ 71 百万円
科目	決算(a)	予算(b)	差異(a)-(b)																																					
データセンター運営費支出	1,028 百万円	1,091 百万円	△ 63 百万円																																					
コンタクトセンター運営費支出	212 百万円	252 百万円	△ 40 百万円																																					
合計	1,239 百万円	1,343 百万円	△ 103 百万円																																					
科目	決算(a)	平成21年度(b)	差異(a)-(b)																																					
データセンター運営費支出	1,028 百万円	1,120 百万円	△ 92 百万円																																					
コンタクトセンター運営費支出	212 百万円	190 百万円	21 百万円																																					
合計	1,239 百万円	1,311 百万円	△ 71 百万円																																					
理解普及活動費支出	7	25	△ 18	29%	2	5	○ 主として、業務の内製化及び効率化、価格交渉等により支出が低減したため、予算を下回った。エコプロダクツへの出展、チラシ・ポスターの作成、ホームページの改訂及び全国の自動車教習所内にて動画配信等の活動を行った。またイベントへの参加、情報提供等の支出を伴わない活動も行った。																																	
資金運用管理費支出	3	10	△ 7	29%	3	-	○ 主として、債券市場調査委託費用を見込んでいたが、当該費用の発生がなかったため、予算を下回った。  <資金運用管理費支出の内訳> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>決算(a)</th> <th>予算(b)</th> <th>予算進捗率(a)/(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定常支出項目(金融情報端末利用料)</td> <td>3 百万円</td> <td>3 百万円</td> <td>96%</td> </tr> <tr> <td>非定常支出項目</td> <td>- 百万円</td> <td>7 百万円</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3 百万円</td> <td>10 百万円</td> <td>29%</td> </tr> </tbody> </table>	科目	決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)	定常支出項目(金融情報端末利用料)	3 百万円	3 百万円	96%	非定常支出項目	- 百万円	7 百万円	0%	合計	3 百万円	10 百万円	29%																	
科目	決算(a)	予算(b)	予算進捗率(a)/(b)																																					
定常支出項目(金融情報端末利用料)	3 百万円	3 百万円	96%																																					
非定常支出項目	- 百万円	7 百万円	0%																																					
合計	3 百万円	10 百万円	29%																																					
その他の事業費支出	300	340	△ 40	88%	312	△ 13	○ 主として、登録情報取得費(番号変更等)支出が想定を下回ったため、予算を下回った。	○ 登録情報取得費(番号変更等)支出が減少したため、平成21年度実績を下回った。																																
事業費支出計	3,544	3,989	△ 446	89%	3,810	△ 266																																		
② 管理費支出																																								
通信運搬費支出 ※	7	7 (6)	△ 0 (0)	99%	6	0	○ 当初予算を418千円上回ったため、諸謝金支出より500千円を流用した。																																	
消耗品費支出	1	1	△ 0	92%	1	0																																		
新聞図書費支出 ※	0	0 (0)	△ 0 (0)	96%	0	0	○ 当初予算を23千円上回ったため、諸謝金支出より30千円を流用した。																																	
光熱水料費支出	1	1	△ 0	96%	1	0																																		
リース料支出	4	5	△ 1	81%	4	△ 1																																		
賃借料支出 ※	22	22 (20)	△ 0 (2)	100%	20	2	○ 当初予算を1,701千円上回ったため、諸謝金支出より1,800千円を流用した。																																	

◎金額の表示について：百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値と一致しない。金額がないものは「-」、金額はあるが単位未満のものは「0」で表示している。なお、金額がマイナスの場合は「△」で表示している。

◎予算額は、科目間の流用後の金額を記載している。

※について：会計規程は、代表理事の決議を得て科目区分の大科目中の中科目間において流用することができることから、本規定に基づき予算の流用を行った。( )内は、当初予算額及び決算額と当初予算額との差異を記載している。

(単位：百万円)

科 目	平成22年度				平成21年度	決算対前年度	予算との比較	平成21年度実績との比較
	決算(a)	予算(b)	予算額との 差異 (a)-(b)	予算進捗率 (a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)		
事務所清掃料支出	1	1	△ 0	90%	1	0		
修繕費支出	1	1	△ 0	74%	1	△ 0		
保険料支出	※ 0	0	△ 0	94%	0	0	○ 当初予算を23千円上回ったため、諸謝金支出より30千円を流用した。	
諸謝金支出	※ 22	26	△ 4	85%	22	△ 0	○ 通信運搬費支出、新聞図書費支出、賃借料支出、保険料支出及び租税公課支出に合計2,860千円を流用した。	
租税公課支出	※ 0	1	△ 0	90%	0	0	○ 当初予算を449千円上回ったため、諸謝金支出より500千円を流用した。	
財団運営費支出	29	31	△ 2	95%	-	29		
その他の管理費支出	1	2	△ 1	36%	0	0		
管理費支出計	89	97	△ 8	91%	57	31		
事業活動支出計	3,632	4,086	△ 454	89%	3,867	△ 235		
事業活動収支差額	△ 72	△ 328	256	22%	△ 162	90		
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
投資活動収入計	-	-	-	-	-	-		
2. 投資活動支出								
① 特定資産取得支出								
退職給付引当資産取得支出	6	7	△ 0	95%	10	△ 4		
② 固定資産取得支出								
ソフトウェア購入支出	4	9	△ 5	42%	3	1	○ 主として、ハードウェア入替に伴う第三者ソフトウェアのライセンス購入支出が想定を下回ったため、予算を下回った。	
投資活動支出計	10	15	△ 5	65%	13	△ 3		
投資活動収支差額	△ 10	△ 15	5	65%	△ 13	3		
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入計	-	-	-	-	-	-		
2. 財務活動支出								
財務活動支出計	-	-	-	-	-	-		
財務活動収支差額	-	-	-	-	-	-		
IV 予備費支出								
当期収支差額	△ 82	△ 544	462	15%	△ 175	93	○ 主に、輸出返還事務センター移行費用142百万円の発生がなかったことにより輸出取戻し事業費支出が想定を下回ったこと、並びに価格交渉等によりシステム関連費支出及びサポート業務運営委託費支出が想定を下回ったため、予算の赤字幅も減少した。	○ 主に、新車購入時預託台数及び引取時預託台数が平成21年度実績を下回ったことにより、新車購入時預託関連費支出及び引取時預託関連費支出が減少したこと、並びに価格交渉等によりシステム関連費支出及びサポート業務運営委託費支出が減少したことにより、平成21年度の赤字幅を下回った。
前期繰越収支差額	4,455	4,122	332	-	4,630	△ 175		
次期繰越収支差額	4,372	3,579	794	-	4,455	△ 82		